



仲景杯24 解答例
2024/06/01 in osaka 梁哲成

解答例-1-1

八綱　　： 表兼半表半裏　熱　虚実中間

六病位　： 太陽少陽兼病

腹診　　： 上腹部の切診を嫌がる

気血水　： ー

五臓　　： ー

原典　　： 傷寒論「傷寒六七日，発熱，微悪寒，支節煩疼，
微嘔、心下支結し，外証未だ去らざる者は，
柴胡桂枝湯之を主る」

「汗を発する事多くして、亡陽し、讞語す。」

金匱要略 「《外台》柴胡桂枝湯方は，心腹卒中痛の者を治す」

解答例-1-1

現代医学病名 : 感冒、感染性蕁麻疹、軽度脱水

処方 : 柴胡桂枝湯1.4g/3 (成人標準量7.5gの場合)

または、柴胡桂枝湯1.1g/3 (成人標準量6gの場合)

(体表面積当たりの標準量)

単シロップ 1ml/3

おおよそ8時間間隔で授乳前に内服させる

生活指導 : 軽度脱水に対してOS-1の補給。

参考文献 : 漢方概論 藤平健、小倉重成

漢方処方類方鑑別便覧 藤平健

解答例-2-1

八綱弁証　　：　表裏兼証　寒熱錯雜　実

病因・病邪弁証

：　感受先不明

外邪　　：　風寒

内邪　　：　内熱

病理産物　：　—

気血津液弁証：　気滯・津液不足

臟腑弁証　　：　胆三焦鬱熱・内熱出表

外感熱病弁証

六経弁証　　：　太陽中風・少陽

解答例-2-2

証 : 太陽中風兼少陽・表風寒・胆三焦内熱
・出表・津液不足

現代医学病名 : 感冒、感染性蕁麻疹、軽度脱水

治法 : 解肌發表・調和營衛・和解少陽・生津

処方方剤 : 解答例-1と同じ

生活指導 : 同上

参考文献

中医臨床のための方剤学 神戸中医学研究会

中国傷寒論解説 劉渡舟



See You